

令和2年度 社会福祉法人 南山城学園 法人本部 事業計画

基本方針	事業計画 (Plan)			
	項目	内容[数値・実施時期等]	ネクストビジョン	実施時期
1 事業 基盤 の 強化	(1)生産性の向上	ICTなど先進技術を積極的に活用し、事務作業時間の短縮など業務の効率化を図る。	経営資源の有効活用	年間通じて
	(2)業績管理の強化	社会福祉法人会計基準に基づく財務諸表とは別に、より実態に即した業績管理を行う仕組み(管理会計)を順次導入する。	経営資源の有効活用	年間通じて
	(3)障害者の高齢化・重度化を見据えた環境整備	ハード面の環境整備をすすめるとともに、日中プログラムの連携・共同化などスケールメリットを活かした有機的事業展開を行う。	暮らしの質の向上	年間通じて
2 地域 への 貢献	(1)就職氷河期世代などへの「切れ目のない就労支援」の推進	障害者・生活困窮者・引きこもり・就職氷河期世代など、制度の垣根を超えた就労支援に取り組む。	創造性の発揮	年間通じて
	(2)共生のまちづくりへの参画	福祉分野だけでなく、教育・農業・地場産業・住民組織など幅広い関係者との繋がりを一層強化し、当法人の強みを活かして貢献する。	創造性の発揮	年間通じて
3 サー ビス の 質 の 向 上	(1)権利擁護の強化	サービス向上プロジェクトを継続実施し、実地調査と、セルフチェックの集計結果を踏まえた改善活動に取り組む。	暮らしの質の向上	年間通じて
	(2)リスクマネジメントの強化	本部リスク委員会と施設リスク委員会との連携を通し、より一層の事故軽減を図る。大規模災害に対し、訓練を繰り返し実施する。	暮らしの質の向上	年間通じて
	(3)認定こども園の開設準備	認定こども園開設に向けて、教育・保育内容の充実向上、保育教諭有資格者の確保を計画的に進める。	経営資源の有効活用	年間通じて
4 の 職 員 の 質 の 向 上	(1)人材の確保	(新卒)インターンシップ、実習等との連携を強化 (中途)募集方法の見直し、新手法の試行実施	経営資源の有効活用	年間通じて
	(2)人材の育成・定着	育児・介護などライフステージに応じた働きやすい職場づくりのため、多様な雇用形態など更なる人事制度の見直しを随時行う。	経営資源の有効活用	年間通じて